

2014年1月14日

報道関係者各位



阪神甲子園球場

阪神甲子園球場 90 周年記念事業について

阪神甲子園球場は 1924 年 8 月 1 日に甲子園大運動場として誕生し、高校球児の夢の舞台として、あるいは阪神タイガースの本拠地球場として、これまで幾多の筋書きのないドラマを生みだしてきました。また、甲子園ボウルやコンサートをはじめとする大型イベントの会場としても親しまれ、野球ファンはもとより日本中の皆様にその存在を認識して頂けるまでに至りました。

2007 年からは、この歴史と伝統の継承をテーマにリニューアル工事を施工し、2010 年 3 月に安全性、快適性を向上させた現在の新しい姿に生まれ変わりました。

その甲子園が今年、誕生 90 周年を迎えます。阪神甲子園球場では 90 周年を迎える今年を「これまでの歴史を共有し、感謝の思いを皆様にお返しする 1 年」として様々な企画に取り組み、さらに皆様に愛される球場を目指して参ります。

「90 周年記念事業」の第 1 弾は、以下のとおりです。

- ① 球場外周の装飾
- ② 第 86 回選抜高等学校野球大会開会式（特別自由席）入場者への「甲子園の土」キーホルダープレゼント
- ③ 90 周年記念限定グッズ（第 1 弾）の発売
- ④ 阪神甲子園球場 90 周年記念サイトをオープン

① 球場外周の装飾

阪神甲子園球場の外周を特別仕様のオブジェで装飾し、90 周年を彩ります。

また記念撮影スポットとしてトリックアートによる撮影スポットを球場 4 号門付近のミズノスクエアに設置します。お客様の工夫でいろんな楽しい写真をお撮りいただけます。

【装飾設置時期】2014 年 3 月 7 日（金）（2014 シーズンオープン戦開始日）～2014 年 12 月（予定）



【7・8号門前】



【野球塔裏（レフト外野席外周）】



【甲子園歴史館入口】



【トリックアート設置場所】

② 第 86 回選抜高等学校野球大会入場者への「甲子園の土」キーホルダープレゼント

90 周年を記念して、甲子園の土を埋め込んだキーホルダーを開幕日の入場者に配布します。

【配布予定日】

第 86 回選抜高等学校野球大会の開幕日＜2014 年 3 月 21 日（金・祝）＞開門から開会式終了まで

【配布対象】

中央特別自由席及び 1・3 塁特別自由席の入場者

※数に限りがございますので、なくなり次第配布を終了します。あらかじめご了承ください。

【デザイン】

メダル仕様：直径 22mm、厚さ 8mm

※メダルの凹部分に甲子園球場の土を固めて埋め込んでいます。



③90周年記念限定グッズ（第1弾）の発売

90周年記念限定グッズを、3回に分けて販売し、本日(1月14日)から第1弾として、以下の計5点の販売を開始します(ラバーマグネットは1月下旬発売開始)。

第2弾は3月下旬頃、第3弾は8月上旬頃に発売予定です。

1. フェイスタオル

【販売価格】850円(税込)
【仕様】縦34cm×横88cm



2. ボールペン

【販売価格】600円(税込)
【仕様】長さ約13cm 黒色



3. クリアファイルセット

【販売価格】550円(税込)
【仕様】A4サイズ



4. キーホルダー

【販売価格】650円(税込)
【仕様】高さ約11cm

5. ラバーマグネット(1月下旬発売予定)

【販売価格】700円(税込)
【仕様】スコアボード : 5.4cm×4.8cm
90周年マーク : 6.0cm×4.5cm
看板 : 12.0cm×2.0cm



- ・販売期間 2014年1月14日(火)～2014年12月26日(金)
※数量限定で商品がなくなり次第販売終了します。あらかじめご了承ください。
- ・販売箇所 ☆阪神甲子園球場16号門横スタジアムショップ(甲子園歴史館横)
月曜日定休。ただし、祝日及び試合開催日は営業します。
2月12日(水)～2月21日(金)は改装工事のため、「ショップアルプス」で販売します。
☆阪神甲子園球場オフィシャルオンラインショップ
☆阪神百貨店梅田本店
※プロ野球や高校野球の開催期間中は上記以外にも阪神甲子園球場内のグッズショップなど販売箇所を拡大する予定です。

④阪神甲子園球場 90 周年記念サイトをオープン

阪神甲子園球場 90 周年事業の情報をお届けする特設サイトをオープンしました。

URL : <http://www.hanshin.co.jp/koshien/90th/>

商品・キャンペーン・イベント等の情報を随時アップします。

また特設サイトの企画として、メッセージ付き写真投稿サイトを 3 月中旬頃に設置する予定です。

阪神甲子園球場にまつわる思い出をぜひご投稿ください。



【TOP ページデザイン】

90 周年記念事業は 2014 年を通して実施し、今後も様々な企画を打ち出していく予定です。

以 上

別紙：阪神甲子園球場の歴史

年	月	日	事柄
1923(大正12)	11	28	枝川運動場の名称の下に球場建設を決定
1924(大正13)	3	11	起工
	8	1	竣工。「甲子園大運動場」と命名
	8	13	球場開きを記念し、阪神沿線150の小学校から2500人が集まり、陸上競技大会が行われた。
	12		外壁につた植栽
1925(大正14)	3	31	「第2回全国選抜中等学校野球大会」(春の大会)開催
			外壁右翼にスコアボード完成[初代]
1927(昭和2)	8	13	第13回夏の大会で日本初のスポーツ実況中継(ラジオ)
1928(昭和3)	12		グラウンドに芝生張付け開始
1929(昭和4)	7	20	アルプススタンド建設
			50段の座席を有する鉄筋コンクリート造りとする。
1931(昭和6)	7	18	アルプススタンドに鉄傘建設。(内野スタンドにしかなかった鉄傘がアルプススタンドまで延び、外野を除く全スタンドが屋根で覆われた)
1932(昭和7)	10	1	1塁側アルプススタンド下に室内体育館、3塁側アルプススタンド下に長さ25mの室内プールが完成。(現在は両方とも室内練習場になっている)
1934(昭和9)	3		外野中央に新スコアボード完成[2代目]
	8	11	野球塔建設
	11	24	ベーブルースらのアメリカ選抜チームが全日本と対戦(～11.25)
1935(昭和10)	12	10	(株)大阪野球倶楽部設立
			1958年:(株)大阪タイガース、
			1961年:(株)阪神タイガースに商号変更
1936(昭和11)	4	19	大阪タイガース結成記念試合が行われる。
	4	29	第1回日本職業野球リーグ戦(プロ野球)が開幕
			(タイガース、セネターズ、金鯨軍、名古屋軍、阪急軍、大東京軍)
	11	11	外野スタンド改装
1938(昭和13)	1	9	「全日本スキージャンプ甲子園」大会開催
1939(昭和14)	2	4	「戦車大展示会」開催
	8	26	六代目尾上菊五郎一座による「野外歌舞伎」開催
1941(昭和16)			戦況の悪化にともない夏の大会が地区予選中に中止
1942(昭和17)			春の大会中止
1943(昭和18)	8	6	内野スタンドとアルプススタンドを覆う大鉄傘が金属供出のため取り外される。
1945(昭和20)	8	6	焼夷弾攻撃により、グラウンドに無数の飛弾が突き刺さる。
	10	3	米軍による球場接收
1947(昭和22)	1	10	グラウンドとスタンドの接收解除
	3	30	春の大会復活
	4	13	第1回甲子園ボウル開催
	5	26	ラッキーゾーン登場
	8	13	夏の大会も復活
1951(昭和26)	7	4	初のプロ野球オールスターゲーム開催
	8	12	内野スタンドにジュラルミン製の銀傘復活
1953(昭和28)	8	13	第35回夏の大会で甲子園大会の熱戦が初めてテレビ中継される。
1954(昭和29)	3	31	全面的に接收解除
1956(昭和31)	4	25	ナイター設備完成
	5	12	初ナイター試合(阪神—巨人戦)
1958(昭和33)	4	1	選抜高校野球塔建立
1964(昭和39)	2	14	球場の正式名を「甲子園球場」から「阪神甲子園球場」に変更。
1978(昭和53)	3		3塁側アルプススタンド下、室内プール跡に室内練習場を新設
1982(昭和57)	3		銀傘ふきかえ(アルミ合金)
1984(昭和59)	3		電光式スコアボード完成[3代目]
1992(平成4)	3		45年間親しまれてきた「ラッキーゾーン」を撤去、それに伴いブルペンを移設
1993(平成5)	3		スコアボードをカラー化。選手名、得点は伝統の白色を継承。
1994(平成6)	2	19	初めてのサッカーイベント、Jリーグプレシーズンマッチ開催(ガンバ大阪vsヴェルディ川崎)
1995(平成7)	1	17	阪神・淡路大震災
			(甲子園球場は一部が壊れたが、応急処置で復旧できるものだった。)
2004(平成16)	3		阪神タイガース新室内練習場完成
2007(平成19)	10		全面的なリニューアル工事着工
2008(平成20)	3	11	第Ⅰ期工事完成
			内野エリアのリニューアル工事完成
2009(平成21)	3	12	第Ⅱ期工事完成
			アルプス・外野エリアのリニューアル
			銀傘の架け替えと照明塔の新設
2010(平成22)	3	12	リニューアル工事完了
	3	14	外野スタンド下に「甲子園歴史館」開業
2011(平成23)	2	28	スコアボードをLED化
2014(平成26)	8	1	開場90周年

「甲子園」の名前の由来
完成した1924年(大正13年)の十干と十二支が、ともに先頭の「甲(きのえ)」と「子(ね)」であったことから、「60年に一度の縁起のいい年」として名付けられました。